令和６年度

佐倉市立公民館のまとめ

佐 倉 市 立 公 民 館

目　　次

１．佐倉市の公民館…… １
２．令和６年度　教育目標…… ２
３．公民館運営審議会…… ８

中央公民館
佐倉地区の概要…… １
１．公民館運営計画…… ２
２．公民館利用状況…… ３
事業報告…… ４
１．家庭教育事業…… ６
イマドキようかいずかんを描こう！「窓ガラスお絵描きワークショップ特別編」 ６
人間がつける動物の命の値段…… ６
「野草料理ワークショップ～春の野草を美味しく食べる～」…… ７
２．青少年教育事業…… ８
気象庁出前講座「地震・津波を知ろう～地震・津波災害から身を守るために～」 ８
四季の草木染めワークショップ「藍染ストール染め・エコバック染め講座」…… ８
新しいお札のひみつ…… ８
おえかきねいる講座「～夏をネイルで描こう～」…… ９
秋の星空観察会（和田公民館共催）……１０
佐倉高等学校連携事業「将棋入門ワークショップ～考える力を養おう～」……１０
佐倉東高等学校連携事業「今年の漢字を色紙に書いてみよう」……１０
令和６年度　小学生夏休みなんでもチャレンジ……１１
３．成人教育事業……１３
「生活を楽しむ　はじめての写経」……１３
４．高齢者教育事業……１４
四年制高齢者大学校「佐倉市民カレッジ」……１４
５．団体育成事業……４０
佐倉地区子ども会育成会連絡協議会……４０
６．展示事業……４０
市制施行７０周年企画展「写真と資料で見る佐倉市の誕生」……４０
７．広報事業……４０
ホームページ……４０
ＳＮＳ……４０
ユーチューブチャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」……４１
８．視聴覚教材ライブラリー事業……４２
視聴覚機器貸出……４２

和田公民館
和田地区の概要…… １
１．公民館運営計画…… ２
２．公民館利用状況…… ３
事業報告…… ４
１．家庭教育事業…… ６
子育て教室…… ６
家庭教育講座…… ６
２．青少年教育事業…… ７
和田剣道教室…… ７
夏休みソフト粘土教室…… ７

軽スポーツ大会…… 7
秋の星空観察会…… 8
子ども芸術鑑賞会…… 8
佐倉っ子塾　料理教室…… 9
佐倉っ子塾　伝統文化体験教室…… 9
３．成人教育事業……１０
佐倉学講座　和田地域学……１０
和田市民大学手芸教室……１０
和田市民大学和田工芸講座……１１
和田地区防災講習会……１１
合同研修会……１１
４．団体育成事業……１２
①和田地区青少年育成住民会議……１２
②和田小学校ＰＴＡ民俗資料収集委員会……１２
③和田はたおり保存会……１２
５．広報・展示事業……１３
公民館だより……１３
歴史民俗資料室展示……１３
６．図書事業……１３
図書貸し出し……１３

弥富公民館

弥富地区の概要…… 1
１．公民館運営計画…… 2
２．公民館利用状況…… 3
事業報告…… 4
１．家庭教育事業…… 6
くらしの講座「みそづくり」…… 6
２．青少年教育事業…… 7
佐倉っ子塾　弥富剣道教室…… 7
なんでも体験弥富塾…… 7
星空観察会…… 8
３．成人教育事業…… 9
ちばアカデミア講座＠弥富公民館…… 9
佐倉市包括連携協定事業　明治安田生命「ＭＹ定期講座」
　脳を活性化！大人の塗り絵講座　…… 9
くらしの講座「布ぞうりづくり」……１０
くらしの講座「太巻き寿司づくり」……１０
佐倉学入門講座　歴史講座
　「遺跡発掘者が語る弥富地区の歴史　鎌倉時代～江戸時代編」……１１
佐倉学入門講座「弥富自然散策観察会」……１１
佐倉学体験講座「クラフトバンドで塩古ざるづくり」……１２
４．団体育成事業……１３
ふるさと弥富を愛する会……１３
弥富地区青少年健全育成住民会議……１３
グラウンドゴルフ大会……１３

地域防災講座……１３
５．広報活動事業……１４
公民館だより……１４
６．図書事業……１４
図書貸し出し……１４

根郷公民館

根郷地区の概要…… １
１．公民館運営計画…… ２
２．公民館利用状況…… ３
事業報告…… ４
１．家庭教育事業…… ７
みんなと遊ぼう　ぽっぽちゃんくらぶ…… ７
家族で体験教室…… ８
２．青少年教育事業……１０
根郷公民館　防災デイキャンプ……１０
絵画教室「メタル絵画に挑戦」……１０
夏休み子ども体験講座　読書感想文教室
～今年の夏は、読書感想文から始めよう～……１１
佐倉っ子塾　地元の工場を見学してみよう！……１２
夏休みこども体験講座　勾玉づくりに挑戦……１３
根郷公民館クリスマスコンサート……１４
夏休み緊急企画！　オリジナルハーバリウムを作ってみよう
～ボトルアートの世界へようこそ～……１４
３．成人教育事業……１６
根郷寿大学……１６
シニアのための健康づくり講座……１７
園芸講座「今注目のハーブ『ローゼル』について」……１８
珈琲学入門講座　～おいしさの方程式～……１９
『風媒花』第３７号特集「学芸員が語る佐倉の文化財」発表会
～「知らない」から「知っている」、「知っている」から「好き」が見つかる
文化財～……２０
おとなのための寄せ植え体験講座……２０
お気に入りの布を使ってオリジナル御朱印帳を作ろう～心を込めて作る一冊～…２１
佐倉学入門講座「戦国後期の佐倉地域」～根郷地区を中心に……２２
佐倉学入門講座「佐倉にゆかりのある幕末・明治の留学生」……２２
佐倉学入門講座　根郷ふるさと探訪……２３
佐倉学体験講座「こんにゃく作り」……２４
４．団体育成事業……２６
根郷地区社会教育関係団体への支援……２６
根郷地区青少年育成住民会議……２６
定期利用者懇談会……２６
調理室利用者懇談会……２６
５．広報事業……２７
根郷公民館だより……２７
６．図書事業……２７
図書の貸出・返却……２７

志津公民館

志津地区の概要…… 1
１．公民館運営計画…… 2
２．公民館利用状況…… 3
事業報告…… 4
１．家庭教育事業…… 6
幼少期のうちからつけておきたい「伝える力」の講座…… 6
２．青少年教育事業…… 7
佐倉っ子塾　志津子ども教室…… 7
３．成人教育事業…… 8
しづ市民大学（第３５期）…… 8
佐倉学講演会「一万年後に残したい遺跡～佐倉市飯郷作遺跡～」……１２
佐倉学入門講座「井野長割遺跡を学ぶ」……１２
佐倉学入門講座　成田道を歩く……１３
佐倉学講座　志津探訪～春の野草観察～……１４
夏草、秋草の絵を描こう……１４
【能登半島被災地支援】ヨガ講座……１４
つじぎり作り……１５
４．団体育成事業……１６
サークル運営研修会……１６
調理室利用サークル懇談会……１６
志津地区社会教育関係団体への援助……１６
公民館園芸ボランティアへの支援　……１７
５．広報・展示事業……１８
志津公民館だより「しづ」の発行……１８

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要…… 1
１．公民館運営計画…… 2
２．公民館利用状況…… 3
事業報告…… 4
１．家庭教育事業…… 6
おはなし会…… 6
ストリートオルガンコンサート…… 6
２．青少年教育事業…… 8
バックステージ・ツアー…… 8
水辺観察会　「こども水辺探検隊」…… 8
中学予習　理科実験室…… 9
３．成人教育事業……１０
佐倉学入門講座「地域学びあい講座　内水面水産研究所」……１０
佐倉学入門講座「地域学びあい講座　佐倉のストリートオルガン」……１０
佐倉学入門講座「地域学びあい講座　地域の歴史講座」……１０
佐倉学入門講座「地域学びあい講座　臼井氏と千葉氏、相克の歴史」……１１
佐倉学入門講座「地域学びあい講座　原氏について
史料に現れる原氏を中心に」……１１
ちょっといいとこ見て歩き　……１１
５．団体育成事業……１２
地域団体への支援……１２

６．広報・展示事業……１３
まちづくり資料室の展示……１３
サークル展示活動支援……１３
７．図書事業……１５

１．佐倉市の公民館

佐倉市立臼井公民館

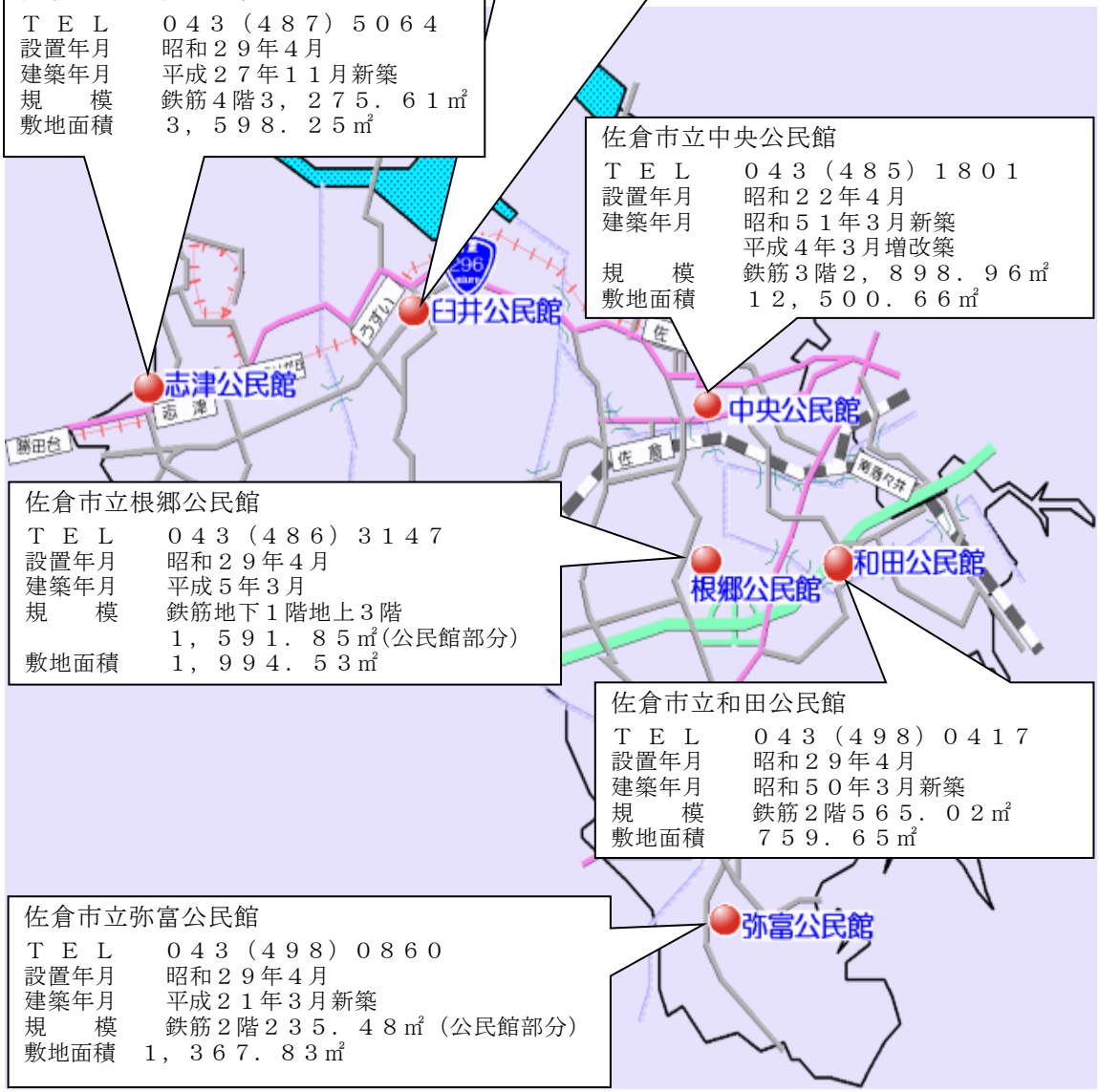
ＴＥＬ	０４３（４６１）６２２１（代表）
設置年月	昭和５９年１１月
建築年月	昭和５９年　９　月佐倉市民音楽ホールとして新築
規　　模	鉄筋地下１階・地上２階
	１，０７８．６６㎡（臼井公民館部分）
敷地面積	４，１０６．３３㎡

佐倉市立志津公民館

ＴＥＬ	０４３（４８７）５０６４
設置年月	昭和２９年４月
建築年月	平成２７年１１月新築
規　　模	鉄筋４階３，２７５．６１㎡
敷地面積	３，５９８．２５㎡

佐倉市立中央公民館

ＴＥＬ	０４３（４８５）１８０１
設置年月	昭和２２年４月
建築年月	昭和５１年３月新築
	平成４年３月増改築
規　　模	鉄筋３階２，８９８．９６㎡
敷地面積	１２，５００．６６㎡



佐倉市立根郷公民館

ＴＥＬ	０４３（４８６）３１４７
設置年月	昭和２９年４月
建築年月	平成５年３月
規　　模	鉄筋地下１階地上３階
	１，５９１．８５㎡(公民館部分)
敷地面積	１，９９４．５３㎡

佐倉市立和田公民館

ＴＥＬ	０４３（４９８）０４１７
設置年月	昭和２９年４月
建築年月	昭和５０年３月新築
規　　模	鉄筋２階５６５．０２㎡
敷地面積	７５９．６５㎡

佐倉市立弥富公民館

ＴＥＬ	０４３（４９８）０８６０
設置年月	昭和２９年４月
建築年月	平成２１年３月新築
規　　模	鉄筋２階２３５．４８㎡（公民館部分）
敷地面積	１，３６７．８３㎡

令和６年度　教育目標

〔基本理念〕（第３次佐倉教育ビジョンより）

わたしが輝き、地域が輝き、未来が輝く、“ 佐倉のひとづくり ”

〔めざすべき佐倉市民像〕（第３次佐倉教育ビジョンより）

（１）思いやりのある豊かな心を持ち、自然や文化を大切にする人
（２）よく学び、自ら考え、進んで行動する人
（３）佐倉への愛着と国際的な視野を持って社会に関わる人

〔基本方針〕（第３次佐倉教育ビジョンより）

〔1〕子どもの「輝く」力の向上をめざす【学校教育】
〔2〕子どもが「輝く」ための教育環境の整備・充実をめざす【教育環境】
〔3〕市民や地域の「輝く」力の向上をめざす【生涯学習】
〔4〕佐倉の「輝く」力の向上をめざす【文化・芸術】

〔令和５年度施策の主な成果〕

令和５年度は、『第３次佐倉教育ビジョン前期推進計画（令和２年度～令和５年度）』の最終年として、令和５年度末の達成目標に向けて佐倉の教育の充実に努めました。

施策の主な成果について、『第３次佐倉教育ビジョン前期推進計画』の重点事業から特色のあるもの、新たに取り組んだ事項など主なものを以下に表記します。

なお、施策事業の実績・成果及び評価については、「教育委員会の事務執行にかかる点検評価報告書」を作成し公表いたします。

（１）確かな学力の向上のため、佐倉市独自の学習状況調査を実施し、教育センター報告会、教育センターだよりで調査結果の周知・啓発を行いました。また、過去３年間の経年変化データや調査分析結果を全小中学校へ提供し活用することで、指導方法の改善に取り組みました。

（２）児童生徒一人につき一台のタブレット端末の導入により、写真や動画など誰もがイメージしやすい形で教材を提示することが可能になり、児童生徒の理解が深まりました。また、端末内に集約された個人の考えやグループの実験結果をもとに話し合い活動を行ったり、個人やグループで作成したスライド資料を用いて発表を行ったりすることができるようになり、思考力・表現力の伸長につながりました。さらに、休校時や欠席している児童生徒に対して授業を配信することにより、希望するすべての児童生徒が等しく授業を受けることができるようになりました。

（３）佐倉学道徳教材検討委員会を開催し、検討委員が授業実践をもとに佐倉学道徳副読本の活用について検討し、佐倉学道徳副読本活用の手引きを作成しました。

（４）「佐倉学」の推進における取組として、各小学校６学年児童に改訂版佐倉学副読本「ふるさと佐倉の歴史」を配付するとともに、次年度に向けて佐倉学副読

本「ふるさと佐倉の歴史」の改訂・配付準備を進めました。また、研究モデル校である内郷小学校と西志津中学校において「佐倉学を通した社会参画意識を高める学習の工夫」についての研修を進めました。また、令和５年度「佐倉学検定」を実施し、小中学生２,１６８名が受検しました。

（５）佐倉市文化祭小学校体育大会を実施し、新体力テストでは体力優良の児童に体力優良証を交付するなど、体力向上の推進を図りました。また、児童生徒が参加する小中学校体育連盟主催・教育委員会共催の各種競技大会への参加に伴う経費の一部を補助しました。

（６）学校給食について、全小中学校で「城下町佐倉・江戸ぐるめ献立」、「クララホイットニー献立」、「佐倉うまいもの自慢献立」など特色ある給食を提供しました。また、市内全小中学校で、食に関する指導の全体計画を作成し、食育指導に取り組みました。

（７）学校の教育環境の向上を図るため、令和２年度から計画的に進めている老朽化したトイレの改修工事について、令和５年度は佐倉小学校、志津小学校、小竹小学校、臼井中学校、井野中学校、西志津中学校、臼井南中学校において実施しました。

（８）衛生的で機能的な給食施設・設備を維持するため、耐用年数を超えた給食備品等の購入や給食施設等の修繕等を行いました。

（９）少人数によるきめ細やかな指導を行うため、小規模特認校である弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を１名ずつ配置しました。また、児童数増加に向けての取組として、ポスターの掲示、小規模特認校公開授業等を実施しました。

（10）教育支援委員会を開催し、適正な就学及び、必要な支援について、調査審議を行いました。また、特別な教育的支援を必要とする幼児児童生徒が在籍する幼稚園・小中学校に特別支援教育支援員を、医療的ケア児が在籍する学校に看護師を配置し、一人一人の教育的ニーズに応じた学習及び学校（園）生活における支援の充実に努めました。

（11）保護者や地域の方々から佐倉の教育に関する意見や提案をいただき、今後の教育施策に生かすため、教育懇話会を開催しました。

（12）アイアイプロジェクト活動を推進し、地域の方々と連携して児童生徒の登下校時の安全確保に努めるとともに、学校と地域の交流を図りました。また、警備業者委託による登下校時の巡回パトロールや教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車を用いた巡回パトロールを実施しました。さらに、令和３年度に行われた小学校の通学路緊急一斉点検の結果を受け、７８箇所のうちの対策が済んだ箇所をホームページで更新し、児童生徒の登下校時の安全確保に努めました。

（13）学校運営委員会や下部組織である環境整備委員会、学校安全部会、学校開放部会の開催など、保護者や地域住民が学校運営に参画し、地域と学校が共通の目的を持ち、一体となって、よりよい教育の実現に向けて取り組むことができました。

（14）臼井中学校の陸上競技部にて、土日祝日の部活動地域移行を実施しました。地域クラブ指導員２名のもと、専門的な指導をうけ、技術向上を図ることがで

きました。また、教職員の負担軽減にも繋がりました。

(15) 生徒指導担当者会議における研修、いじめの月例調査の実施、学校支援アドバイザーの派遣等により、いじめ問題に対して迅速かつ組織的に取り組むことができました。また、重大ないじめ事案に対しては、指導主事と学校が緊密に連携を図り、適切に対応しました。

(16) 児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、面接・電話相談を行い、学校との連携を図りながら指導・支援を行いました。さらに学校教育相談員による教育支援センター（ルームさくら）の運営を通して、不登校傾向の児童生徒の学びの場や居場所を確保し、学校と連携して社会的自立に向けた指導・支援を行いました。また、心の教育相談員を小学校に配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、児童生徒や保護者、教職員の相談に対応しました。

(17) 市立小学校及び中学校に在籍している保護者に扶養されている３番目以降の児童及び生徒の給食費を補助することで、多子世帯の保護者の経済的負担軽減を図りました。
　また、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、令和５年１月から３月まで、給食で提供する米とパンを市が購入することで、食材費の高騰で圧迫されていた給食会計を支援しました。

(18) 市民の教育への興味や参加意識の向上を図るため、１１月１６日の「佐倉市教育の日」や関連行事について、ホームページ、広報紙、チラシ、ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Facebook、Instagram）等で周知を行うとともに、佐倉の特色を生かした事業を実施しました。

(19) 地域で活動する人材の育成を図るため市民カレッジを開講しました。令和５年度は原則、半日開催のところ１日開催の授業も増やしました。自宅でも学習できるよう、授業の様子を録画した動画を、佐倉市民カレッジホームページにおいて、期間限定で公開しました。さらに、文化祭を開催し、昨年から新たに実施したチャリティーバザーも盛り上がりをみせました。

(20) 地域づくりに寄与する人材の育成を図るため２年制のコミュニティカレッジさくらを開講しました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、講義を午前又は午後の半日とするなど感染対策を講じつつ、居住する地域に目を向け、地域課題に対して関心を高め、地域課題解決の手立てを学ぶ講座を開催しました。令和５年度末をもって終了いたしました。

(21) 家庭教育の充実を図るため、家庭教育学級、学童期子育て学習講演会、子育て理解講座、思春期子育て講座を各校の実情に応じて実施しました。

(22) 令和５年３月に開館した「夢咲くら館」では、佐倉の秋まつりや新型コロナワクチン接種の会場の他、おはなし会、地元の夏祭りや金毘羅縁日、佐倉小学校の総合学習の発表、佐倉東高校による手作りお菓子の販売やファッションショー、箏曲やコーラスの発表、佐倉学や千葉県誕生１５０周年記念に関連したパネル展示等、さまざまなイベントを実施し、年間２２万人以上の方にご利用いただきました。

(23) 読書に親しむ機会を充実させるため、人形劇おはなしきゃらばん、大人のためのお話会、教養講座「城下町佐倉を歩く～城絵図から見た江戸の世界～」と関連図書の展示を行いました。

(24) 国指定史跡である井野長割遺跡の適切な維持管理を行うとともに、学校や公民館等への講師派遣や普及活動を実施しました。
(25) 市内の文化財の保存と活用に関し、「佐倉市文化財保存活用地域計画」を策定し、文化庁長官の認定を受けました。

(26) 武家屋敷、旧堀田邸、佐倉順天堂記念館について、市内外の小学校等の校外学習の積極的な誘致を行いました。また、３館の特別公開及び武家屋敷甲冑試着会を行いました。

(27) 文化情報誌『風媒花』第３６号を発行し、芸術文化の普及促進に努めました。

(28) 市民音楽ホールの自主文化事業として、プロの演奏家による上質なクラシック音楽を鑑賞する機会を提供しました。また、学校巡回・教室事業で千葉交響楽団による演奏会を志津中学校で開催するとともに、少年少女ハンドベル教室を開催し、子どもたちが音楽に触れる機会を設けました。

(29) 市立美術館で企画展「宮西達也の世界展」、「junaida IMAGINARIUM 展」「千葉県誕生１５０周年記念　陶芸家　和田 的　展」を開催しました。

(30) 市立美術館の教育普及プロジェクトとして、対話による美術鑑賞「ミテ・ハナ鑑賞会」を展示室内の対面プログラムとして本格的に再開しました。また、市内の小学校と連携して出前授業や美術館訪問を実施しました。夏休み期間にはミュージアムアンバサダーとして市内中学生に協力を呼びかけ、一緒に夏の対話型鑑賞プログラムを作りました。そのほか、オンライン会議ツールを利用したオンライン鑑賞会の実施や、千葉市にある神田外語大学で海外からの留学生を対象とした対話型鑑賞プログラムを実施。認知症の方を対象とした対話型アートプログラム「アートリップ」を試験的に開催し、美術作品が認知機能改善に寄与することを体験しました。

〔令和６年度施策の特徴及び重点項目〕

施策の主な特徴として、「①ＩＣＴを活用した学習活動の実施など、より充実した学校教育の推進」、「②登下校時における児童生徒の安全により配慮した見守り活動や学校施設の改修など、安全・安心・良好な学習環境の整備」、「③第３子以降の給食費補助など、教育に係る保護者の負担の軽減」、「④公民館・図書館等における生涯学習の振興」の４点が挙げられます。

この４点を含め、『第３次佐倉教育ビジョン中期推進計画』及び以下の重点項目に基づき、各事業の進捗状況を把握し、着実かつ効果的に成果を上げられるよう、各施策を推進します。

（１）学力向上・学習内容の充実に取り組みます

①佐倉市学習状況調査（国語、算数・数学、理科、外国語）を実施し、授業・指導方法の改善に結びつけます。

②ＩＣＴを活用した情報教育を推進し、児童生徒の学習意欲の向上や「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を進め、学習活動の一層の充実を図ります。

③ＩＣＴを活用した授業実践をデータベース化し、「いつでも・どこでも・だれでも」触れることができる環境を整え、ＩＣＴを活用した効果的な授業をイメージできる工夫をします。

（２） 豊かな人間性を育む教育に取り組みます

①佐倉学道徳副読本及び佐倉学道徳教材の活用状況を調査するとともに、令和４年度に作成した佐倉学道徳副読本の試作版の内容について、更なる検討を進めます。

②【拡充】「地域の子供たちは地域で育てる。」という意識の下、部活動の在り方について調査研究を進め、事業拡充を図ります。

③佐倉学道徳副読本を小中学校で活用することにより、児童生徒の郷土を愛する心を育てます。

④佐倉市文化祭小学校体育大会、体力優良証交付などを行うことにより、児童生徒の体力の向上と健康の保持増進を図ります。

⑤学校給食への地場産物の使用などを通じて児童生徒への食育を推進します。

（３）良好な学習環境を整備します

①【継続】老朽化したトイレの全面改修を進めることで、学習環境の向上を図ります。

②小中学校施設の安全対策と老朽化対策に取り組み、施設の維持管理に努めます。

③老朽化した給食備品の更新や給食施設の補修等を実施し、安全・安心な環境の下で円滑な学校給食運営を図ります。

④小規模特認校として指定された弥富小学校及び和田小学校に学校支援補助教員を１名ずつ配置し、少人数によるきめ細かな指導を行います。

⑤特別な支援を必要とする児童生徒のいる小中学校に特別支援教育支援員を配置

するほか、医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する学校に看護師を配置することで、一人一人の教育的ニーズに応じた学習や生活支援の充実に努めます。

（４）地域に開かれた学校運営を行います

①教育懇話会の開催を通して、市民と共に佐倉の教育について考え、今後の教育施策に生かすことで地域に信頼される学校づくりを目指します。
②地域との連携を深め児童生徒の登下校時の安全確保に努めます。
③学校運営委員会等、学校・家庭・地域の連携を行う取組を推進します。

（５）安心して学校に通える環境を提供します

①「佐倉市いじめ防止基本方針」に基づき、「佐倉市いじめ対策調査会」、「佐倉市いじめ問題対策連絡協議会」、「佐倉市いじめ防止子供サミット」を開催するとともに、学校支援アドバイザーを巡回派遣するなど、いじめ防止のための対策を推進します。
②児童生徒や保護者の様々な課題に対応するため、学校教育相談員及び心の教育相談員を配置するとともに、スクールカウンセラーや各関係機関等と連携し、教育相談体制を充実させます。
③【継続】多子世帯の保護者の経済的負担の軽減を図り、子育て支援を推進するため、第３子以降の給食費を補助します。
④【拡充】給食食材の物価高騰対策として米とパンを市で調達することで、現在の水準を維持し安定した給食提供を行います。

（６）市民の生涯学習を推進します

①佐倉の教育への関心を高めるため、「佐倉市教育の日」関連行事を充実させます。
②地域との連携を持ちながら住みよいまちづくりを考え、実践を通した生涯学習の場として市民カレッジを運営します。
③佐倉学事業の充実を図ります。
④家庭の教育力向上のため、学校や地域と連携した家庭教育を充実させます。

３．公民館運営審議会

佐倉市公民館運営審議会委員（期間　令和６年７月１日～令和８年６月３０日）

氏　　名	所　　属　　等	備　考
金田　一幸	千葉県立佐倉南高等学校長	
猪熊　浩文	佐倉市立志津中学校長	
髙木　秀樹	佐倉市立下志津小学校長	
岩井　睦	人権擁護委員	
藤崎　貴之	佐倉市青少年相談員連絡協議会	
廣田　正子	学識経験者	
藤崎　言行	学識経験者	
片山　喜久子	学識経験者	
井原　重行	学識経験者	
田渕　敦子	学識経験者	
森　　秀夫	学識経験者	
内田　理彦	公募	
井上　隆夫	公募	
鴇﨑　金次	公募	
松本　友枝	公募	